

日 時
場 所
学年・組
単 元

題 目
目 標
本時の評価基準

本時の学習指導過程

{

教科書

資料集

引用・参考文献

--

実践上の留意点

1. 授業説明

武士の発生については、在地領主論，武士職能論，国衙軍制論，押領使をそのはじめと見るなど，多様な学説が展開されている。歴史教育では，その後の中世社会の学習をする前提として，武士をどのように捉えるか，考えることが大切である。自力武装論は，武力を単純化して考えている。

生徒は，総合学習で，災害について各人が調べたことをまとめて，発表した経験がある。図示し説明することは，可能であろう。た多